

OISA NEWS

OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION

2015. 8

66

発行：大分県情報サービス産業協会
会長 森 秀文
<http://www.oisa.jp>
編集：広報委員会
事務局：大分市城崎町2-6-31
(大銀コンピュータサービス(株)内)
TEL (097)537-5918
FAX (097)534-4545
印刷：佐伯印刷株式会社

大分県情報サービス産業協会



CONTENTS

平成27年度通常総会開催	2
新任役員・新任顧問紹介、代表者交代	3
平成27年度協会活動方針	4
新任者紹介	5
平成27年度通常総会記念講演会	6
平成27年度技術力アップ研修のお知らせ	7
平成27年度技術研究部会報告、新入会員紹介	7
第24回サウンズコンテストのお知らせ	8

黒岳原生林 (由布市)

大分県情報サービス産業協会 平成27年度通常総会開催

総会議事

- 第1号議案 平成26年度協会活動報告および委員会事業報告
ならびに平成26年度収支決算承認の件
- 第2号議案 平成27年度協会活動方針
および委員会事業計画決定の件
- 第3号議案 平成27年度収支予算承認の件
- 第4号議案 役員改選の件
- 第5号議案 その他の件



森 秀文会長 挨拶

大分県情報サービス産業協会平成27年度通常総会が、平成27年4月22日(水)午後2時30分より、全労済ソレイユ7Fアイリスの間にて開催されました。森会長が議長となり総会議事が執り行われ、標記第1号議案から第5号議案まで原案通りに承認されました。

引き続き、大分県商工労働部部長 西山英将氏ならびに国立大学法人大分大学工学部教授 越智義道氏にご挨拶をいただき、その後、日本銀行大分支店支店長 秀島弘高氏より「大分県経済の動向」について講演を行っていただきました。総会終了後は来賓の方々を交えて懇親会が行われました。



西山 英将部長 挨拶



越智 義道教授 挨拶

平成26年度決算および平成27年度収支予算 収入の部

(単位：円)

科目	27年度予算額	26年度決算額	差額
入会金	30,000	29,784	216
会費	2,525,000	2,450,000	75,000
事業収入	1,214,000	1,168,000	46,000
JISA交付金	538,000	640,000	▲102,000
事業外収入	40,700	682	40,018
前年度繰越金	2,820,096	3,273,206	▲453,110
収入合計	7,167,796	7,561,672	▲393,876

平成26年度決算および平成27年度収支予算 支出の部

(単位：円)

科目	27年度予算額	26年度決算額	差額
管理費	605,000	559,376	45,624
総会費	240,000	249,862	▲9,862
事業費	4,336,000	3,932,338	403,662
予備費	0	0	0
特別予算	0	0	0
次期繰越金	1,986,796	2,820,096	▲833,300
支出合計	7,167,796	7,561,672	▲393,876

平成27年度大分県情報サービス産業協会役員

平成27年6月現在

OISA役職	氏名	会員名・役職
会長	森 秀文	(株)オーイーシー 代表取締役会長
副会長	小田 均	(株)富士通九州システムズ 執行役員
理事	於保 宏明	九州東芝エンジニアリング(株) 取締役社長
理事	荒城 英世	大分交通(株) 常務取締役
理事	小野 敬一	ゴードービジネスマシン(株) 代表取締役社長
理事	若杉 達也	九州NSソリューションズ(株) 常務取締役
理事	尾渡 秀成	大銀コンピュータサービス(株) 代表取締役社長
監事	高橋 敏明	(株)シーエイシー 取締役会長
監事	伊東 道郎	モバイルクリエイイト(株) 常勤監査役
事務局長	眞名井龍一	(株)オーイーシー 常勤監査役



総会風景



小田 均副会長 乾杯の音頭



懇親会風景

新任役員紹介挨拶

新副会長
小田 均



【所属・役職】

株式会社富士通九州システムズ
執行役員 社会ソリューション本部 本部長

【略歴】

1957年 大分市生まれ
1984年 (株)富士通大分ソフトウェアラボラトリ
2009年 (株)富士通九州システムズ
2012年 現職

【趣味】 スポーツ観戦、ゴルフ

【ご挨拶】

この度、副会長を拝命致しました。これまで以上に皆様のご支援・ご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

新理事
於保 宏明



【所属・役職】

九州東芝エンジニアリング株式会社
取締役社長

【略歴】

1962年 福岡県福岡市生まれ
1986年 (株)東芝入社
2003年 東芝ソリューション(株)へ転籍
2015年6月 現職

【趣味】 ゴルフ

【ご挨拶】

この度、理事を拝命致しました。大分県経済の発展にITの果たす役割はますます重要となっていると考えます。微力ではございますが、大分情報産業発展に尽くして参る所存でございます。どうぞ宜しくお願い致します。

新任役員紹介挨拶

新事務局長
眞名井 龍一



【所属・役職】

株式会社オーイーシー
常勤監査役

【略歴】

1960年 大分県生まれ
1984年 (株)オーイーシー入社
2015年 現職

【趣味】 若い頃はサッカーとトロンボーン演奏
今は濃い温泉に長くつかること

【ご挨拶】

この度、事務局長を拝命致しました眞名井です。不慣れ故に、なにかとご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、協会の発展のために尽力して参りたいと思いますので、ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

新任顧問紹介挨拶

新顧問
青木 正年



【所属・役職】

公益財団法人 大分県産業創造機構
専務理事

【略歴】

1956年 大分県生まれ
1978年 大分県採用
2013年 大分県監査事務局長
2015年 現職

【趣味】 テニス、水泳、囲碁

【ご挨拶】

皆様のご活動へのお手伝いを通じまして、大分県の情報サービス産業の振興に寄与できるよう努力して参る所存です。何卒、宜しくお願い致します。

代表者交代のお知らせ

(株)インテック九州センター大分営業所
フューチャーインスペース(株)
(株)シーエイシー
大分シーエイシー(株)

九州センター副所長
代表取締役社長
代表取締役社長
代表取締役

加藤 清志
戸田 勝
前田 修二
長田 一裕

平成27年度 協会活動方針

1. 関係機関、関連団体および地域との交流と連携を深め、地域の情報化を推進するとともに、協会および協会活動の一層の周知を図る。
2. 委員会活動の充実を図り、高度情報化社会に対応する魅力ある事業を推進する。
3. 会員企業の技術力の向上を図るとともに、会員相互の情報交換と啓発活動を推進する。

総務委員会

委員長 渡辺 崇敏

(朝日キャリアバンク(株)
管理部マネージャー)

副委員長 永岡 禎幸

(株九州日立システムズ 大分営業所)

事務局 坂田 明

(九州東芝エンジニアリング(株) 参事)



イベント委員会

委員長 野尻 健

(大分中央電算(株)
代表取締役社長)

副委員長 中川 雅裕

(株スリーエイ・システム 取締役)

事務局 大熊 洋司

(ゴードービジネスマシン(株) 部長)



1. 事業方針

- (1)協会の事業力強化と活性化を図るための諸施策を推進する。
- (2)会員相互の交流と親睦を図るための諸施策を推進する。
- (3)社会貢献のための活動を推進する。

2. 事業計画

- (1)次の協会定例行事を企画・開催する。
 - 4月 通常総会後の講演会・懇親会
 - 1月 新年例会、講演会
 - 2月 社会貢献活動推進
- (2)行政、情報産業団体との交流。
- (3)社会貢献活動の推進。

1. 事業方針

- (1)委員会活動を通じて当協会の存在を広く世間にアピールする。
- (2)会員相互の交流と親睦を図るための諸施策を推進する。

2. 事業計画

- (1)第24回サウンズコンテストの開催
従来の「純コンピュータ・ミュージック」を基本に、新しいコンピュータ・ミュージックのコンテストを検討していく。ITを利用して応募集客に工夫し、後援各社の報道により応募・集客を図る。又、大分フットボールクラブとの連携を深め夢のあるイベントとし、地域社会に貢献する。
- (2)第21回OISAボウリング大会の開催

企画委員会

委員長 佐藤 隆己

(株APC 代表取締役)

副委員長 渡辺 五朗

(大交ソリューションズ(株) 部長)

事務局 山松 正樹

(大分交通(株) 次長)



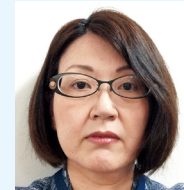
研修委員会

委員長 安部 民枝

(フューチャーインスペース(株) 部長)

事務局 鈴木 淳一

(九州NSソリューションズ(株))



1. 事業方針

委員会活動の充実と強化及び、会員相互の理解と協力をより一層深める事を目的とした諸施策を展開する。

2. 事業計画

- 先進地域ならびに先進企業への視察研修を実行する。
- 8月下旬～9月上旬 県外対象 (1泊2日)
 - 1月下旬～2月上旬 県内対象 (日帰り)

1. 事業方針

- (1)研修事業は協会会員企業の要望、必要性を十分に反映して行う。
- (2)開かれた協会活動に寄与する委員会活動を推進する。
- (3)他委員会との合議を積極的に進め、行政との連携も視野に委員会活動の活性化を図る。

2. 事業計画

- (1)計画の具体化には会員企業の意見を反映し、ニーズの高い研修内容を企画する。
- (2)企業の技術者向けに、専門技術あるいは先端技術に関する講座等を企画する。
- (3)十分な協力体制のもとに、地域に開かれた研修活動を企画する。
- (4)他、会員の要望に応じた事業を企画する。




技術委員会

委員長 安達 裕之
(株)システムトレンド
営業マネージャー

副委員長 田中 栄二
(大分ケーブルテレコム(株) 副本部長)

副委員長 本川 展也
(三井造船システム技研(株)大分事務所 課長)

事務局 伊達 慎二
(株)富士通九州システムズ 部長




広報委員会

委員長 河野 修一
(株)アトムス
取締役部長

副委員長 吉田 靖
(株)日建コンサルタント
代表取締役社長

事務局 田崎 貴裕
(大銀コンピュータサービス(株) 部長)



1. 事業方針

下記に関する活動を企画・実施し、情報社会への貢献を目指す。

- (1)新技術動向に関する知識の普及。
- (2)ITに関する技術の向上。

2. 事業計画

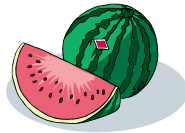
(1)交流会の開催

業界の最新技術動向について、産学官の先進的な研究成果やノウハウを持つ講師を招き、技術交流会を開催する。

(2)技術研究会の開催

会員が抱える共通の技術課題について技術研究会を開催する。

内容は、最新IT技術動向を十分意識し、これらの情報技術や開発方法等について研究し、成果発表会を行う。



1. 事業方針

協会活動の内外への広報事業を展開し、当協会全体の活性化を図る。

2. 事業計画

(1)広報活動

OISAニュースの発行

年間3回、協会活動及び業界イメージアップに繋がる情報発信を行う。

- ・8月 総会特集・各委員会の事業計画
- ・1月 各委員会活動特集
- ・3月 新年例会・委員会活動特集

OISAニュースの継続発行、紙面の充実を図るとともに、行政諸機関及び諸学校へのOISAニュースを配布する。OISAニュースを利用して会員企業や社員紹介を行い業界イメージアップに協力する。

(2)ホームページの利活用

広報委員会で協会情報やOISAニュース掲載の情報更新を行う。

各委員会開催行事の広報や開催結果をタイムリーにホームページに掲載し協会活動の推進に寄与する。

新任者紹介

〔総務委員会〕	大分バス(株)	課長代理	安部 益夫
	三菱商事太陽(株)	営業部長	工藤 泰孝
	(株)JA大分総合情報センター	課長	阿部 吉雄
	(公財)ハイパーネットワーク社会研究所	研究企画部長	足立 郁
〔イベント委員会〕	大分シーイーシー(株)	部長	安達 和哉
〔技術委員会〕	ルーラルウェイ(合)	代表社員	清水 太
	(株)三起電通		立川 裕美
	三井造船システム技研(株)	課長	組橋 誠
〔広報委員会〕	(株)オーシーシステム	取締役部長	藤田 光敏
	佐伯印刷(株)		天利 悠一
	(学)善広学園 専修学校総合技術工学院	総務部長	西山 拓美
	富士通(株)大分支店	シニアマネージャー	城谷 和成

平成27年度 通常総会記念講演会

演題 「大分県経済の動向」

講師：日本銀行大分支店

支店長 秀島 弘高 氏

日時：平成27年4月22日(水)

場所：全労済ソレイユ 7階 カトリアの間



皆さんこんにちは、日本銀行大分支店長の秀島と申します。本日は「大分県経済の動向」についてお話しいたします。

まずは日本銀行の主な6つの行事について説明します。

①「政策委員会・金融政策決定会合」

日銀が金融政策を決定するもので、定例会合は、最近では毎月1回、4・10月は2回開催されてきました。

②「展望レポート」

半年に1回公表されます。4・10月に、先行きの経済・物価見通し、上振れ・下振れ要因を詳しく点検、金融政策運営の考え方を整理した“経済・物価情勢の展望(展望レポート)”を公表します。なお、1・7月は、直前に公表された“展望レポート”以降の情勢の変化を踏まえた上で、先行きの経済・物価見通しとなる“中間評価”を公表しています。

③「日銀短観(全国企業短期経済観測調査)」

全国の約11,000社を対象としたアンケート調査で、現在の景気、売上、収益、設備投資等の状況を集計し、4半期ごとに実施されます。詳しくは後でご説明します。

④「全国支店長会議・さくらレポート」

支店長会議は全国32支店長が年4回本店に集まり、各地の経済状況を報告します。さくらレポートは、各地域の経済金融情勢を支店長会議毎に取りまとめるもので、概況とその時々のトピックスで構成されます。

⑤「大分支店の金融経済概況(四季報)」

2・5・8・11月に日銀大分支店が大分県経済の状況を判断して公表しています。

⑥「金融システムレポート」

4・10月に公表され、バブルの過熱感などないか等の確認をしています。

この中で注目していただきたいのが「展望レポート」です。まずは短観の公表があり、支店長会議で各地の経済状況が報告され、金融システムレポートで金融システムの状況を点検し、最後に展望レポートが公表されます。つまり、この4・10月の展望レポートに向けて色々な情報が集約されていく流れになります。日銀には、総裁、副総裁2名、審議委員6名の計9名の政策委員があり、その委員9名による見通しが、実質GDP、消費者物価指数それぞれについてレポートの中の表に示されています。ここでレンジで示されているのは、上位1名、下位1名を除いた7名の「大勢見通し」であり、〈 〉で示されているのは政策委員見通しの中央値です。また、4・10月の展望レポートでは、経済、物価についての中心の見通しとそれぞれの上振れ、下振れのリスク要因について説明されており、それに基づいた金融政策運営の考え方が示されています。

次に「政策委員会・金融政策決定会合」の公表文ですが、毎回の決定会合の後に公表する文章では、政策についての説明、日銀が景気をどのようにみているのか、海外経済や個人消費などの内容について、先行きの見通し、リスク要因、それを踏まえた上での日銀の政策について説明しています。

次に「さくらレポート」では、全国を9つのブロック(北海道、東北、北陸、関東甲信越、東海、近畿、中国、四国、九州・沖縄)に分けてそれぞれの地域経済の状況について説明しています。4月の報告を見ると北陸、東海、近畿は上方修正され景気改善の度合いが強まっており、これには北陸新幹線の開通の影響もあると思われます。

ここで足元の大分県の状況を説明します。大分県の景気は「持ち直しの動きに足踏み感がみられる」、景気の先行きも「雇用・所得環境が改善の動きを続ける中、緩やかな持ち直し基調に復するとみられる」としています。大分県経済の特徴を輸出で見ると、輸出主要品目については、全国的には機械類および輸送用機器が約60%を占めていますが、大分県は鉄鋼を始めとする原料別製品が約50%、次に機械類および輸送用機器が約24%、機械類でも事務用機器(トナーカートリッジ等)が半分を占めています。あとは化学製品が約20%であり、輸出品目の構成を見ても主な企業名が出てきそうな感じです。輸送用機器の大きな工場が県北にありますが、これは軽自動車の生産拠点であり、輸出には寄与していません。

次に日銀短観の説明をします。3月短観の数字を見ますと、2014年度の売上高は全国ベースでは売上は+1.4%、経常利益は+1.9%となり増収増益、2015年度はいずれも+0.6%の増収増益予想となっています。大分県は2014年度は売上が▲2.0%、経常利益が▲12.4%で減収減益となっており、2015年度は売上が+5.3%、収益は▲4.7%の増収減益予想です。次に設備投資は、全国は2014年度で+4.4%と前回よりも上方修正され、2015年度は▲5.0%となっています。大分県は2014年度が▲4.7%、2015年度も▲6.1%と減少しています。短観の統計上の癖として、3月の調査が一番低い状況を示し、6月以降の調査で上昇してくることが多いのですが、大分県には当てはまらないこともあるので注意が必要かなと考えています。生産設備判断DIの状況から見ると「過剰」感が強いと捉えている企業の数が増えてきているので設備投資は明るい兆しが見えていると考えています。業況判断DIは全産業でみると3か月前と比較して良くなってきています。

次に雇用状況では、15年2月の有効求人倍率は全国平均1.15に対し大分県は0.99と全国平均に近づいていますが、リーマンショック前は全国平均並みの数字だったので完全な回復とはいえません。住宅着工件数もマイナスが続いています。消費については、大型店舗の売上や自動車の登録台数を見ても水面下にあり、状況としてはあまり良くありません。消費者物価の状況も±0の状況です。短観の調査は、大分県では182社の協力を頂いて、3・6・9・12月に調査を実施しています。調査項目は、(1)判断項目、(2)年度計画、(3)物価見通し、(4)新卒者採用状況の4項目で、(1)判断項目については3つの選択肢の中から最も近い番号を選び、最終的に「DI」(Diffusion Index)という指標に加工・集計しています。例えば「業況判断DI」は「1.良い」の社数構成比から「3.悪い」の社数構成比を引いて算出しています。以上、日銀の公表する資料などから見た経済状況の説明をさせていただきました。本日はありがとうございました。(総務委員会)

※DI＝「第1選択肢の回答社数構成比(%)」

－「第3選択肢の回答社数構成比(%)」

今年も開催! 第22回 OISA技術力アップ研修

平成27年度の研修は会員の皆様のアンケート結果により、ニーズの一番高かった2講座を選定しました。

今回は技術を深めるといっても、より日常の業務の完成度があげられるような内容としました。研修期間は2日間と1日間の短期間コースです。一粒で二度おいしいような研修構成となっており、OISA会員企業以外の企業様も参加可能です。各社の協力会社様など広くお声掛けをしていただき、是非この機会に受講してみたいかがでしょうか。

◆OISA主催「SEのための表現手法研修」

内容：なかなか相手に言いたいことが伝わらない、報告書をどのように書けばよいかわからない、といった悩みを解決する研修です。言いたいことを図解にする手法、書き方の順序等について研修します。

日程：平成27年10月22日(木)・23日(金)の2日間 9:30~16:30

場所：大分県消費生活・男女共同参画プラザ アイネス2階 小会議室2

定員：15名 受講料：12,000円(消費税込)

◆OISA主催「SEのためのスケジュール管理手法研修」

内容：業務はスケジュール管理するだけでは計画通りに進めることができません。

重要なタスク管理手法を学び、オンスケの毎日を送りましょう。タスク管理について、実践を交えて研修します。

日程：平成27年11月10日(火)の1日間 9:30~16:30

場所：大分県消費生活・男女共同参画プラザ アイネス2階 小会議室2

定員：15名 受講料：6,000円(消費税込)

募集期限(上記2講座とも)：平成27年8月24日(月)

お問い合わせ先：OISA研修委員会事務局 kyushu-oisa-kenshu@jp.nssol.nssmc.com

(研修委員会)

平成27年度技術研究部会実施

本年度の技術研究会の共同研究部会を下記日程で開催しました。

- ・日 時：平成27年5月13日(水) 15:00~17:00
- ・場 所：富士通大分システムラボラトリ AVホール
- ・内 容：①HTML5部会 参加人数 10名(5社、1大学)
テーマ「モバイルに有効なアプリをHTML5で作る」
- ②オープンデータ部会 参加人数 7名(4社、1大学)
テーマ「オープンデータを使ってできること」

なお、成果発表会は平成27年12月2日(水)を予定しています。

(技術委員会)



社名変更のお知らせ

(新)株式会社オルゴ (旧)株式会社大分県自治体共同アウトソーシングセンター

新入会員紹介

よろしくお願ひ致します。

(公財)ハイパーネットワーク社会研究所
理事長
大場 善次郎



事業内容
ハイパーネット
ワーク社会の健全
な実現の推進に関
する調査・研究

所在地：大分市東春日町51番6
TEL：097-537-8180
FAX：097-537-8820
所 属：総務委員会

ルーラルウェイ(有)
代表社員
清水 太



事業内容
情報システムの
構築、運用

所在地：大分県杵築市杵築982-10
TEL：0978-97-2050
FAX：0978-62-4996
所 属：技術委員会

(株)三起電通
代表取締役社長
柴尾 英樹



事業内容
電気通信業

所在地：大分市原新町3-7
TEL：097-556-4125
FAX：097-556-4881
所 属：技術委員会

主催：大分県情報サービス産業協会

コンピュータミュージック

第24回

サウンスコンテスト

ON THE COMPUTER

作品募集

応募締め切り

応募
無料

ライブ

コンテスト結果発表までの間、お楽しみ下さい!

平成27年12月25日(金)

募集について 各部門、作曲はシーケンスソフトウェア(シーケンサー)等を使用

①フリー曲部門 ①学生の部 } ●オリジナル曲
②一般の部 } ●アレンジ曲(編曲)

②応援歌部門

①大分トリニータの部(オリジナルで歌詞入り可)
②ふるさと応援歌の部
(オリジナルで歌詞入り可・まつりやスポーツなど自由に可)

※曲のイメージ画像を受けつけます。
(本選発表時に使用。内容は自由ですが、当イベントにふさわしくない場合は相談の上、不使用になることをご了承下さい。)

申し込み

応募の要項に従ってお申し込み下さい。(チラシ裏面)

- 要項は下記ホームページからもダウンロードできます。
- 送付先
大分市下郡北1-2-12 ゴードービジネスマシン内 サウンスコンテスト係
TEL097-568-4600 FAX097-569-0121

コンテスト

公開審査・結果発表

入場
無料

平成28年1月30日(土)

13:30~17:00

公開審査の様子は
ネットで生中継!

表彰について

- 全部門内より1名グランプリ賞(総合1位)(トロフィー・賞金と賞品多数)
- ①フリー曲部門 ①学生の部(1位・2位・3位)(賞状と賞品多数)
②一般の部(1位・2位・3位)(賞状と賞品多数)
- ②応援歌部門 ①大分トリニータの部(最優秀賞)
開幕戦(ホームゲーム)にて曲をトリニータに贈呈
シーズン中ゲーム前に披露される
②ふるさと応援歌の部(最優秀賞)

SPATIO スペシャルライブ

16:15~16:45(運営の都合で前後します)



2014年度トリニータ応援歌部門最優秀賞を受賞した「We love TRINITA」を歌わせていただいている大分のご当地アイドル「SPATIO」です。

これからも同じご当地のアイドルとして、歌とダンスで大分トリニータさんを応援していきたいと思っております。

ところ

ホルトホール大分 小ホール(1階)

JR大分駅 上野の森口 徒歩2分 大分市金池南1丁目5番1号 TEL097-576-7555(代表)

コンテストの内容は全て収録されたものを後日、OCTホルトチャンネル(121CH)で放送いたします!

後援

大分フットボールクラブ・日本文理大学・大分合同新聞社・NHK大分放送局・OBS大分放送
TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・エフエム大分・OCT大分ケーブルテレコム

協賛

大分フットボールクラブ・日本文理大学・Oita Sound Creator協会

お問い合わせ

大分県情報サービス産業協会 コンテスト事務局
TEL097-568-4600 FAX097-569-0121 担当/大熊(ゴードービジネスマシン株)

http://www.oisa.jp/sounds/

QRコード

